

カール・コリーノ 著 —— 全3巻 (第2回配本)

早坂七緒／水藤龍彦／北島玲子／赤司英一郎
高橋完治／渡辺幸子／満留伸一郎 訳

ムーヅル 伝記 2

ISBN 978-4-588-00915-0 C1323 《叢書・ユニベルシタス 915》
法政大学出版局刊 四六判上製 818頁／定価10,290円(本体9800円+税)



死のイゾンツォ戦線、崩壊するカカーニエン、敗戦国のインフレーション、ファシズムとスターリニズムの血塗られた抗争——20世紀前半における中央ヨーロッパの過酷な現実が、ムーヅルをめぐる生々しく立ち上がってくる。ブレヒトやカール・クラウスとの角逐、カフカやジツド、ヨーゼフ・ロートとの面談、ルカーチ、バラージュ、モルゲンシュテルン、ポルガー、ドーデラー、ヘルマン・ブロッホ、カレルギーなど、綺羅星のごとき当時のウィーン文化人との意外な交流——両大戦間におけるドイツ、オーストリアの生きた大パノラマがここにある！

主要目次：(1～16は第1巻に所収) 17 五年間の奴隷奉公 18 「知識階級から下層民に押し下げられて」 19 「とうとう精神を舞台上の葛藤のかたちにする」 20 「責任の軽い仕事に寄り道」？ 21 「誠実から偉大への道は犠牲を通っていく」 22 「パパとママは来世を信じていない」 23 ずたずたになった魂の戯曲 24 作家の権利と自由をめぐる戦い 25 精神の組織政治学 26 アヒレスからウルリヒへ、「スパイ」から『特性のない男』へ 27 モデル群像(レオーナ／ボナデア／ラインスドルフ伯爵／ディオティーマ／ディオティーマの夫、外交官ハンス・トゥッツィ／ディオティーマの侍女、ラヘル／パウル・アルンハイム博士／ゾーリマン／モースブルガー／レーオ・フィッセルとその家族／シュマイサー／シュトウム・フォン・ポルトヴェール将軍／ハーガウアー／リンドナー／フリーデル・フォイアマウル／大作家——トーマス・マン) 28 「わたしはムーヅルを偶像のように愛した」 29 「抑止的人格」か？ 30 「こうした作品を生み出しうる時代が悪しき時代のはずはない」 31 「混じり気なしの愛」 32 「精神と肉体の息抜き」あるいはカメラによる神秘主義 主要人名・地名一覧

著者：カール・コリーノ (Karl Corino 1942-) バイエルン州北部に農場主、音楽家の息子として生れる。ディンケルスビュールの古典語ギムナージウムに学び、16歳のときムーヅルの短篇「グリージャ」と、『特性のない男』の数章を読み、この出会いが生涯を決定する。エアランゲン大学およびチュービンゲン大学でドイツ語ドイツ文学、古典文献学、哲学を研究。1969年チュービンゲン大学のバイスナー教授のもと、ムーヅルの『合一』についての論文により博士号取得。ヘッセン放送局文化部に入社し、1985年から文化部長。その後フリーの著述家としてチュービンゲンに在住。ピサ、セントルイス、エッセンにおいて客員教授、ベルリン学士院フェロー、I. パッハマン賞審査委員など。ムーヅルの伝記的研究の第一人者。



KARL CORINO
ROBERT MUSIL: EINE BIOGRAPHIE

----- 切り取って最寄りの書店にお渡し下さい -----

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-7 法政大学出版局 TEL 03-5214-5540 / FAX 03-5214-5542

注 ムーヅル 伝記 2 (冊)

ISBN 978-4-588-00915-0 C1323 定価 10,290 円 (本体 9800 円+税)

文
書

お名前： _____

ご住所： _____

お電話： _____

書店名・
番線